

第（ 2 ）年 前期（4月～3月） 国語科の授業

国語科の目標・特性	<ul style="list-style-type: none"> <li>○人生・人間・世界について考え、よりよく生きる力を伸ばす。</li> <li>○言語に関するいろいろな力を方法として身につける。</li> <li>○言語に関するいろいろな活動を自覚的、総合的に体験する。</li> </ul>																		
評価の観点	<ul style="list-style-type: none"> <li>関心・意欲・態度 国語と国語学習に対して、関心・意欲を持って取り組もうとしている。</li> <li>話す・聞く能力 目的や場面に応じ、正しく豊かに話したり聞いたりすることができる。</li> <li>書く能力 相手や 目的に応じ、正しく豊かに表現することができる。</li> <li>読む能力 様々な文章を正しく豊かに読み取り、自分の考えを深めることができる。</li> <li>知識・理解・技能 言語に関する知識や活動の仕方を理解し、身に付けている。</li> </ul>																		
授業内容 単元構成	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">題材名（実施月）</th> <th style="text-align: center;">到達目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月 春に 雨の日と青い鳥</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・作品から作者の思い・物の見方・感じ方とらえる。朗読を工夫する。</li> <li>・心情を表す情景描写に気づく。登場人物の行動からお互いの気持ちに気づく。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>5月 言語① 漢字① ・聞く生活を考えよう</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対義語・類義語・多義語について理解し、実践に役立てる。</li> <li>・同じ訓を持つ漢字を理解し、実践に役立てる。</li> <li>・目的や状況に応じて情報を選び、大事な点をしっかり聞く姿勢を持つ。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>6月 文化を伝えるチンパンジー 文法① 漢字②</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事実と考察を読み分け、その関係に注意しながら読む。論理の展開の仕方を読み取る。</li> <li>・単語の分け方について理解する。</li> <li>・同じ音を持つ漢字について学習し、実践に役立てる。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>7月 人物紹介パンフレットを作ろう 短歌を味わう ゼブラ</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伝える目的・相手を明確にした情報集め。必要な情報の整理。</li> <li>・効果的な伝え方を工夫をする。</li> <li>・短歌について知り、表現の美しさを味わう。短歌を作る。</li> <li>・作品を楽しみ、自分の読書生活の幅を広げる。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>9月 盆土産 字のないはがき 言語② 漢字③</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登場人物の言葉・様子から、それぞれの人柄や思いをとらえる。</li> <li>・筆者の父親への思いを読み取る。</li> <li>・それぞれの場面に描かれた登場人物の人柄や心情を読み取る。</li> <li>・方言と共通語を理解し、実践に役立てる。</li> <li>・複数の読み方をする漢字を知り、他の語彙を増やし、実践に役立てる。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>10月 枕草子 扇の的 仁和寺にある法師 漢詩の風景</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・声に出して読み、言葉の響きや調子を楽しむ。暗唱する。</li> <li>・文語文の表現に慣れ、その特徴をつかんで読み味わう。暗唱する。</li> <li>・場面の状況を読み取り、その場におかれた人物の心情を読み取る。</li> <li>・詩にうたわれている情景を想像し、昔の人の心情をとらえる。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>11月 漢字④ モアイは語る</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字を分解して考え、実践に役立てる。</li> <li>・文章中に述べられている事実や根拠を確かめながら、筆者の意見を読み取る。</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>12月 根拠を明らかにして書こう 文法②</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・段落に着目し、文章の構成をとらえる。</li> <li>・自分の立場を明確に意見を持つ。意見を明確に伝えるための根拠を示す。</li> <li>・わかりやすい文章の構成を考えて文章にまとめる。</li> <li>・自立語のいろいろについて理解する。</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>	題材名（実施月）	到達目標	4月 春に 雨の日と青い鳥	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品から作者の思い・物の見方・感じ方とらえる。朗読を工夫する。</li> <li>・心情を表す情景描写に気づく。登場人物の行動からお互いの気持ちに気づく。</li> </ul>	5月 言語① 漢字① ・聞く生活を考えよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対義語・類義語・多義語について理解し、実践に役立てる。</li> <li>・同じ訓を持つ漢字を理解し、実践に役立てる。</li> <li>・目的や状況に応じて情報を選び、大事な点をしっかり聞く姿勢を持つ。</li> </ul>	6月 文化を伝えるチンパンジー 文法① 漢字②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事実と考察を読み分け、その関係に注意しながら読む。論理の展開の仕方を読み取る。</li> <li>・単語の分け方について理解する。</li> <li>・同じ音を持つ漢字について学習し、実践に役立てる。</li> </ul>	7月 人物紹介パンフレットを作ろう 短歌を味わう ゼブラ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝える目的・相手を明確にした情報集め。必要な情報の整理。</li> <li>・効果的な伝え方を工夫をする。</li> <li>・短歌について知り、表現の美しさを味わう。短歌を作る。</li> <li>・作品を楽しみ、自分の読書生活の幅を広げる。</li> </ul>	9月 盆土産 字のないはがき 言語② 漢字③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登場人物の言葉・様子から、それぞれの人柄や思いをとらえる。</li> <li>・筆者の父親への思いを読み取る。</li> <li>・それぞれの場面に描かれた登場人物の人柄や心情を読み取る。</li> <li>・方言と共通語を理解し、実践に役立てる。</li> <li>・複数の読み方をする漢字を知り、他の語彙を増やし、実践に役立てる。</li> </ul>	10月 枕草子 扇の的 仁和寺にある法師 漢詩の風景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・声に出して読み、言葉の響きや調子を楽しむ。暗唱する。</li> <li>・文語文の表現に慣れ、その特徴をつかんで読み味わう。暗唱する。</li> <li>・場面の状況を読み取り、その場におかれた人物の心情を読み取る。</li> <li>・詩にうたわれている情景を想像し、昔の人の心情をとらえる。</li> </ul>	11月 漢字④ モアイは語る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字を分解して考え、実践に役立てる。</li> <li>・文章中に述べられている事実や根拠を確かめながら、筆者の意見を読み取る。</li> </ul>	12月 根拠を明らかにして書こう 文法②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・段落に着目し、文章の構成をとらえる。</li> <li>・自分の立場を明確に意見を持つ。意見を明確に伝えるための根拠を示す。</li> <li>・わかりやすい文章の構成を考えて文章にまとめる。</li> <li>・自立語のいろいろについて理解する。</li> </ul>
	題材名（実施月）	到達目標																	
	4月 春に 雨の日と青い鳥	<ul style="list-style-type: none"> <li>・作品から作者の思い・物の見方・感じ方とらえる。朗読を工夫する。</li> <li>・心情を表す情景描写に気づく。登場人物の行動からお互いの気持ちに気づく。</li> </ul>																	
	5月 言語① 漢字① ・聞く生活を考えよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対義語・類義語・多義語について理解し、実践に役立てる。</li> <li>・同じ訓を持つ漢字を理解し、実践に役立てる。</li> <li>・目的や状況に応じて情報を選び、大事な点をしっかり聞く姿勢を持つ。</li> </ul>																	
	6月 文化を伝えるチンパンジー 文法① 漢字②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事実と考察を読み分け、その関係に注意しながら読む。論理の展開の仕方を読み取る。</li> <li>・単語の分け方について理解する。</li> <li>・同じ音を持つ漢字について学習し、実践に役立てる。</li> </ul>																	
	7月 人物紹介パンフレットを作ろう 短歌を味わう ゼブラ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝える目的・相手を明確にした情報集め。必要な情報の整理。</li> <li>・効果的な伝え方を工夫をする。</li> <li>・短歌について知り、表現の美しさを味わう。短歌を作る。</li> <li>・作品を楽しみ、自分の読書生活の幅を広げる。</li> </ul>																	
	9月 盆土産 字のないはがき 言語② 漢字③	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登場人物の言葉・様子から、それぞれの人柄や思いをとらえる。</li> <li>・筆者の父親への思いを読み取る。</li> <li>・それぞれの場面に描かれた登場人物の人柄や心情を読み取る。</li> <li>・方言と共通語を理解し、実践に役立てる。</li> <li>・複数の読み方をする漢字を知り、他の語彙を増やし、実践に役立てる。</li> </ul>																	
	10月 枕草子 扇の的 仁和寺にある法師 漢詩の風景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・声に出して読み、言葉の響きや調子を楽しむ。暗唱する。</li> <li>・文語文の表現に慣れ、その特徴をつかんで読み味わう。暗唱する。</li> <li>・場面の状況を読み取り、その場におかれた人物の心情を読み取る。</li> <li>・詩にうたわれている情景を想像し、昔の人の心情をとらえる。</li> </ul>																	
	11月 漢字④ モアイは語る	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字を分解して考え、実践に役立てる。</li> <li>・文章中に述べられている事実や根拠を確かめながら、筆者の意見を読み取る。</li> </ul>																	
	12月 根拠を明らかにして書こう 文法②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・段落に着目し、文章の構成をとらえる。</li> <li>・自分の立場を明確に意見を持つ。意見を明確に伝えるための根拠を示す。</li> <li>・わかりやすい文章の構成を考えて文章にまとめる。</li> <li>・自立語のいろいろについて理解する。</li> </ul>																	

漢字⑤ 五重の塔はなぜ倒れないか 1月 走れメロス 視点を改めて書こう 2月 文法③ 漢字⑥ 3月 言葉の力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・熟語の成り立ちについて学習し、実践に役立てる。</li> <li>・文章を読み、未知の世界を味わう。</li> <li>・登場人物の考え方や生き方について、自分の考えをもつ。描写や会話に着目しながら登場人物の人物像の変化を読み味わう。</li> <li>・自分を見る視点を探し、自分がどう見えるかを整理し、視点を定めて自分について書く。書く活動を通して自分をみつめる。</li> <li>・用言の活用を理解し、実践に役立てる。</li> <li>・漢字に送りがなをつける基本を知り、実践に役立てる。</li> <li>・人間と言葉のかかわりを考える。</li> </ul>
学習に使用する教科書・副教材・道具・ファイルなど	教科書・ワーク・単元別漢字・ノート・辞書

### 学習の前に

- ・自主勉強ノートを提出する。
- ・意味調べ等もできているのが望ましい。

### 授業中

- ・集中すること。
- ・ノートをとる。自分なりの書き込みのあるノートにしていく。
- ・自分の考えを書くときは、しっかり、一定量以上の文書く。(単語等で終わらない。)
- ・発表のチャンスをいかす。
- ・班、個人ともに班員、級友の意見を大切にす。

### 学習後

- ・ワーク等で授業の確認・理解を進める。さらに練習問題等も繰り返してやる。
- ・自分のノート作りを完成させる。併せて意味調べ等もやる。
- ・授業時間だけでなく、自分の知識、国語力を伸ばせる方法にチャレンジする。(読書等)

### 評価の仕方

- |        |                       |
|--------|-----------------------|
| ・興味・関心 | 授業の姿勢、提出物             |
| ・聞く・話す | 発言・発表・話し合いの様子、聞き取りテスト |
| ・読む    | 理解を中心として、定期考査         |
| ・書く    | 書写、ノート、作文、感想文等、定期考査   |
| ・言葉    | 漢字テスト、文法、定期考査         |
- \*あらゆる学習場面を対象とする。

### 先生からのメッセージ

- ・国語の学習は、日本語で書いてあれば、すべて対象と考えるべし。何にでも興味を持つこと。何にでも、自分の学習に結びつけることを心がける。
- ・読書を心がける。心に残る言葉等、書き留めておく。